

県内学校ミニ・ニュース (野田市立第二中学校)

愛 Nichu !

2022 二中キャッチコピー (教職員バージョン)

「二中に関わる人々、皆が幸せであってほしい」

生徒はもちろん、保護者も地域の方々も、そして先生方も幸せになれる学校をつくるのが、学校長としての夢であり、野望といったところでしょうか。・・・これは令和3・4年度野田市教育委員会研究指定「学校人権教育研究会」紀要の冒頭文です。本校では「協働的問題解決型の学級経営・教科経営の実践～教育のユニバーサルデザインの構築により人権感覚を育む～」を研究主題に設定し、研究を進めてきました。コンセプトは「子供たちの幸福感の高い集団」＝「自治的集団」＝「インクルーシブな集団」。先生方が次の五つの部会に所属し、ジグソー法で研修を行いました。

- ① ひとりひとりに寄り添う「教室環境UD部会」
- ② ひとりも見捨てない「授業のUD部会」
- ③ 人としての100点を目指す「道徳部会」
- ④ 全員主役の人生劇場「朝の会 帰りの会・クラス会議部会」
- ⑤ 自分の立ち位置を知る「TUQURU・ICT部会」

学び力

★ TUQURU → つなかんW*・WEBQU・ルールの明文化 の造語 ★

突破力

※つなかんWとは？ 1 授業と家庭学習をつなぐじかん 2 人と人をつなぐじかん

特に学級経営（学級づくり）に焦点をあて、お互いが認め合い、支え合い、高め合える集団づくりに取り組んできました。教科の学習の中では、「主体的・対話的で深い学び」が求められますが、「認め合える、支え合える、高め合える」仲間関係ができていなければ、理想とする「学び」を実現することはできないと考え、「学級は人なり」人を育てることを最優先課題としています。それでは、取り組みの一部（クラス会議・WEBQU）を紹介します。

人間力

協働的問題解決能力を養う【クラス会議】

- ・ 個人の悩みやクラスの課題を解決していく中で人間関係の課題を解決するための方法や態度を学ぶ活動
- ・ 輪になる コンプリメントの交換 トーキングスティック ブレインストーミングなど



居心地のいい学級のための【WEBQU】

- ・ 生徒の状態を多角的に知ることができる
- ・ 結果を早く入手でき、リアルタイムで学級経営に生かせる [年2回実施5月・10月]
- ・ 親和型 かたさ型 ゆるみ型 不安定型
- ・ 満足 非承認 侵害認知 不満足 要支援

